

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和4年6月6日(2022.6.6)

【国際公開番号】WO2019/232167

【公表番号】特表2021-525915(P2021-525915A)

【公表日】令和3年9月27日(2021.9.27)

【出願番号】特願2020-566563(P2020-566563)

【国際特許分類】

G 0 6 F 2 1 / 6 0 ( 2 0 1 3 . 0 1 )

G 0 6 F 2 1 / 6 2 ( 2 0 1 3 . 0 1 )

G 0 6 F 1 6 / 9 0 1 ( 2 0 1 9 . 0 1 )

G 0 6 Q 1 0 / 0 6 ( 2 0 1 2 . 0 1 )

10

【 F I 】

G 0 6 F 2 1 / 6 0 3 2 0

G 0 6 F 2 1 / 6 2 3 2 7

G 0 6 F 1 6 / 9 0 1

G 0 6 Q 1 0 / 0 6

【手続補正書】

20

【提出日】令和4年5月27日(2022.5.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

1つ以上のプロセッサによって、クラウドコンピューティングプラットフォームに追加される新しいレコードを受信することと、

30

前記1つ以上のプロセッサによって、固有の識別子、一致タイプ、および1つ以上の適用可能なフィールドを含む、新しいレコードに適用可能な一致ルールを選択することとであって、前記一致ルールは、前記新しいレコードに対する重複検出を実行するときの重複レコードを定義する、選択することと、

前記1つ以上のプロセッサによって、前記1つ以上の適用可能なフィールドに基づいて、暗号化された一致インデックスを計算することとであって、前記固有の識別子は、前記暗号化された一致インデックスを作成するために使用される暗号化スキームにおける初期ベクトルとして使用される、計算することと、

前記1つ以上のプロセッサによって、前記暗号化された一致インデックスを暗号化されたインデックス列と比較して、前記暗号化された一致インデックスが、前記暗号化されたインデックス列内の以前に生成および記憶され暗号化された一致インデックスと重複しているかどうかを決定することと、

40

前記暗号化された一致インデックスが、前記暗号化されたインデックス列内の以前に生成および記憶され暗号化された一致インデックスと重複していないときに、前記1つ以上のプロセッサによって、前記新しいレコードを前記クラウドコンピューティングプラットフォームに記憶し、前記暗号化された一致インデックスを前記暗号化された一致インデックス列に追加することと、を含む方法。

【請求項2】

前記1つ以上のプロセッサによって、前記一致タイプおよび前記1つ以上の適用可能なフィールドを含む一致ルールパラメータを受信することと、

50

前記 1つ以上のプロセッサによって、前記 1つ以上の適用可能なフィールドに基づいて前記固有の識別子を作成することと、

前記 1つ以上のプロセッサによって、前記固有の識別子、前記 一致タイプ、および前記 1つ以上の適用可能なフィールドを含むカスタム一致ルールを記憶することと、を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記 1つ以上のプロセッサによって、前記暗号化された一致インデックス値が、前記暗号化された一致インデックス列に前記以前に生成および記憶され暗号化された一致インデックスと重複しているときに、エラーメッセージを表示することと、さらに含む、請求項 1 に記載の方法。

10

【請求項 4】

前記 1つ以上のプロセッサによって、暗号化が前記 1つ以上の適用可能なフィールドのいずれでも有効にされていない場合、前記暗号化された一致インデックス値を非暗号化形式で記憶することをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記 1つ以上のプロセッサによって、前記暗号化された一致インデックス列をスキャンして、1つ以上の重複を決定することと、

前記 1つ以上のプロセッサによって、前記 1つ以上の重複をウェブインタフェースにおいて表示することと、をさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記 一致タイプが、完全またはファジーとすることができる、請求項 1 に記載の方法。

20

【請求項 7】

前記暗号化スキームが決定論的スキームである、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記クラウドコンピューティングプラットフォームが、顧客関係管理プラットフォームである、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

メモリと、

前記メモリに結合された少なくとも 1つのプロセッサであって、

クラウドコンピューティングプラットフォームに追加される新しいレコードを受信することと、

30

固有の識別子、一致タイプ、および 1つ以上の適用可能なフィールドを含む、新しいレコードに適用可能な一致ルールを選択することであって、前記 一致ルールは、前記新しいレコードに対する重複検出を実行するときの重複レコードを定義する、選択することと、

前記 1つ以上の適用可能なフィールドに基づいて、暗号化された一致インデックスを計算することであって、前記固有の識別子は、前記暗号化された一致インデックスを作成するために使用される暗号化スキームにおける初期ベクトルとして使用される、計算することと、

前記暗号化された一致インデックスを暗号化されたインデックス列と比較して、前記暗号化された一致インデックスが、前記暗号化されたインデックス列内の以前に生成および記憶され暗号化された一致インデックスと重複しているかどうかを決定することと、

40

前記暗号化された一致インデックスが、前記暗号化されたインデックス列内の以前に生成および記憶され暗号化された一致インデックスと重複していないときに、前記新しいレコードを前記クラウドコンピューティングプラットフォームに記憶し、前記暗号化された一致インデックスを前記暗号化された一致インデックス列に追加することと、を行うように構成されている、システム。

【請求項 10】

前記少なくとも 1つのプロセッサが、

前記 一致タイプおよび前記 1つ以上の適用可能なフィールドを含む一致ルールパラメータを受信することと、

50

適前記 1 つ以上の適用可能なフィールドに基づいて前記固有の識別子を作成することと、前記固有の識別子、前記一致タイプ、および前記 1 つ以上の適用可能なフィールドを含むカスタム一致ルールを記憶することと、を行うようにさらに構成されている、請求項 9 に記載のシステム。

【請求項 11】

前記少なくとも 1 つのプロセッサが、  
前記暗号化された一致インデックス値が、前記暗号化された一致インデックス列に前記以前に生成および記憶され暗号化された一致インデックスと重複しているときに、エラーメッセージを表示することと、を行うようにさらに構成されている、請求項 9 に記載のシステム。

10

【請求項 12】

前記少なくとも 1 つのプロセッサが、  
前記暗号化された一致インデックス列をスキャンして、1 つ以上の重複を決定することと、  
前記 1 つ以上の重複をウェブインタフェースにおいてユーザに表示することと、行うようにさらに構成されている、請求項 9 に記載のシステム。

【請求項 13】

前記少なくとも 1 つのプロセッサが、  
暗号化が前記 1 つ以上の適用可能なフィールドのいずれでも有効にされていない場合、前記一致インデックスを非暗号化形式で記憶することと、を行うようにさらに構成されている、請求項 9 に記載のシステム。

20

【請求項 14】

前記一致タイプが、完全またはファジーである、請求項 9 に記載のシステム。

【請求項 15】

前記一致ルールが、空白フィールドが一致として扱われるべきかどうかのインジケータをさらに含む、請求項 9 に記載のシステム。

【請求項 16】

前記一致タイプがファジーである場合、前記少なくとも 1 つのプロセッサが、Jarow-Winkler 距離、Kullback-Liebler 距離、名前バリエーション、キーボード距離、Metaphone 3、または syllable alignment のうちの 1 つを使用して、一致を決定することができる、請求項 9 に記載のシステム。

30

【請求項 17】

前記暗号化スキームが決定論的スキームである、請求項 9 に記載のシステム。

【請求項 18】

前記 1 つ以上の適用可能なフィールドは、前記クラウドコンピューティングプラットフォームにおいて標準フィールドまたはカスタムフィールドとすることができる、請求項 9 に記載のシステム。

【請求項 19】

前記クラウドコンピューティングプラットフォームは、顧客関係管理プラットフォームである、請求項 9 に記載のシステム。

40

【請求項 20】

少なくとも 1 つの計算デバイスによって実行されるときに、前記少なくとも 1 つの計算デバイスに動作を実行させる命令が記憶された非一時的なコンピュータ可読デバイスであって、前記動作が、  
クラウドコンピューティングプラットフォームに追加される新しいレコードを受信することと、  
固有の識別子、一致タイプ、および 1 つ以上の適用可能なフィールドを含む、新しいレコードに適用可能な一致ルールを選択することとあって、前記一致ルールは、前記新しいレコードに対する重複検出を実行するときの重複レコードを定義する、選択することと、  
前記 1 つ以上の適用可能なフィールドに基づいて、暗号化された一致インデックスを計算

50

することであって、前記固有の識別子は、前記暗号化された一致インデックスを作成するために使用される暗号化スキームにおける初期ベクトルとして使用される、計算することと、  
前記暗号化された一致インデックスを暗号化されたインデックス列と比較して、前記暗号化された一致インデックスが、前記暗号化されたインデックス列内の以前に生成および記憶され暗号化された一致インデックスと重複しているかどうかを決定することと、  
前記暗号化された一致インデックスが、前記暗号化されたインデックス列内の以前に生成および記憶され暗号化された一致インデックスと重複していないときに、前記新しいレコードを前記クラウドコンピューティングプラットフォームに記憶し、前記暗号化された一致インデックスを前記暗号化された一致インデックス列に追加することと、を含む、非一時的なコンピュータ可読デバイス。

10

20

30

40

50